



2020年農林業センサス 経営体調査を実施します

2020年農林業センサスが2月1日を基準日として実施されます。この調査は5年ごとに行われ、個人で農林業を営む農家や林家、農事組合などの会社経営を行っている経営体が対象になります。

調査は、調査員がお宅に訪問し、聞き取り調査後一部の方には調査票を配布しますので、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

〔お問い合わせ先〕企画課 ☎22-3124

農家別水田作付作物聞き取り調査

水田を耕作・管理されている方を対象に、令和2年度の作付予定の申告と、水稻共済・収入保険の加入申し込みを受け付けます。**対象者（営農計画書の登録がある方）**

には1月下旬に、営農計画書（写し）を送付しますので、確認の上、ご持参ください。

新たに水田の耕作・管理を始められる方は、新規登録のため、3月6日（金）までに下記会場・お問い合わせ先まで印鑑持参の上、お越しください。

※申告期間中は資料を持ち出しているため、開催場所以外では作付申告ができません。

日 付	時 間	地 区	会 場
1月30日（木）	10:00～11:30	志和・鶴津	志和郷分集会所（JA 高知県志和事業所2階）
1月30日（木）	14:00～16:00	興 津	JA興津支所 2階
1月31日（金）	9:00～11:30	立 西	立西町民会館
2月 3日（月）	9:00～12:00	影 野	影野町民会館
2月 3日（月）	13:30～16:00	仁井田	仁井田町民会館
2月 4日（火）	9:00～16:00	松葉川	旧JA松葉川支所
2月 5日（水）	9:00～16:00	東 又	東又地区基幹集落センター
2月 6日（木）	9:00～16:00	街分・郷分	四万十農協会館 2階 中ホール
2月 7日（金）	9:00～16:00	全地区	四万十農協会館 2階 中ホール

〔お問い合わせ先〕 農林水産課 ☎22-3113 高知県農業共済組合 四万十支所 ☎22-4333

相続登記無料相談会開催

高知県司法書士会では、2月の1ヵ月間を「相続登記はお済みですか月間」と定め、2月1日（土）、県内10箇所ですべて無料法律相談会を実施します。相続登記をはじめとして、法定相続情報証明制度、遺言、遺産分割協議など相続に関する相談に応じ、適切なアドバイスを行います。

※2月中は各司法書士事務所においても無料相談を受け付けます。

〔お問い合わせ先〕高知県司法書士会 総合相談センター ☎088-825-3143

日 時 2月1日(土) 10時～15時

場 所 四万十町役場東庁舎
(高岡郡四万十町琴平町16-17)

黒潮町社会福祉協議会
(幡多郡黒潮町入野2017-1)

令和元年12月

四万十町議会 定例会

町長行政報告(要旨)

■機構改革の実施およびグループ制から係制への移行

来年度に予定している機構改革は、健康福祉課を分割し、高齢者福祉・介護保険事業部門を「高齢者支援課」として、西庁舎1階の町民課横に配置するもので、自由通路を利用されている高齢者などに配慮したものです。

これまで健康福祉課が担ってきた業務は、高齢化が進む中、特に力を入れてきた部門であり、今後も重要な業務ですが、現在の事務スペースは他部署に比べて狭く、職場環境、職員数の適正化も含めて検討した結果、実施時期を来年度としています。

次に、事務事業執行体制の変更について報告します。

本町の事務事業執行体制は、発足当時から一部の部署を除いてグループ制を導入しています。

このグループ制については、事務事業をグループ内で柔軟に行うことがで

きるというメリットがあり導入したのですが、その反面、責任の所在・担当者が明確でないため、職員の成長につながらない、町民の皆さまからの問い合わせ先が分かりづらい、職員からの説明不足など、行政としての対応が十分でない事例も見られたことから、係制への移行を機構改革に合わせて実施します。

係制の実施にあたっては、係の業務・担当を明確にするとともに、各係の責任者として係長を配置することとしています。

担当の明確化は、職員個々の意識の高揚にもつながるものであり、また、係の責任者となる係長については、指導力・管理能力の向上につながり、行政としてより適切な対応ができるようになるものと考えています。

これらの取り組みは、本町の将来を見据え、効率的な行政運営と住民サービスの向上のため実施するものですので、ご理解をお願いします。

なお、庁舎内の配置の変更などは、広報、ケーブルテレビなどにより事前にお知らせします。

■本庁舎の免震用オイルダンパー

本庁舎に使用しているカヤバシステムマシナリー社製免震用オイルダン

パーについては、不適合品とされた東庁舎の2基、適合不明とされた西庁舎の4基の合計6基について、当面の安全性確認と速やかな交換工事を要請してきたところです。

本年4月には、一般財団法人「日本建築センター」による安全性検証の結果、震度6強から7の地震発生時においても倒壊・崩壊しないことが確認されています。

8月には、交換工事の作業手順などの現場確認を、KYB株式会社と西庁舎・東庁舎の各施工業者との合同で行っており、交換用ダンパーは来年1月にかけて生産される見通しで、性能検査後に順次交換する予定ですが、2月以降の詳細は今後の協議を経て早期の完了を要請します。

交換工事にあたりましては、施工時にダンパーを取り外した際の安全性も確認されていますが、工事期間中には駐車場の一部利用制限など、来庁者の皆さまにはご不便をおかけすることとなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

■台風19号による興津浦分漁港の被害状況と復旧計画

10月12日に接近した台風19号による高波は、興津浦分漁港の沖防波堤に敷設された16tもの消波ブロックを散乱

させるほど強いものでした。

この高波による浦分漁港の被害は、沖防波堤35m、海に向かって左側配置の1号内防波堤上部6.9m、右側配置の3号内防波堤上部8mがそれぞれ欠損、第5管区海上保安部が管理する浦分港防波堤灯台（赤灯台）1基が損失となっており、これら防波堤の欠損部と倒壊した灯台が航路を狭めている状況にあります。現在は、暫定的な仮標識灯を航路支障部等に設置して対応しています。

浦分漁港は高知県の管理漁港のため、復旧計画を確認したところ、応急工事は既に発注済みであり、灯台の陸揚げ、1号内防波堤の撤去、3号内防波堤の撤去に順次着手する予定とのことです。

また、12月には水産庁の災害査定が予定されており、その後は地元関係者への報告も行いながら早期の復旧に取り組み、灯台についても、基礎部分を原形復帰した後、海上保安部が灯台を復旧する予定です。

■東京オリンピック聖火リレー

来年開催される東京オリンピックの聖火リレーが、3月26日に福島県を出発し、47都道府県を巡ります。

高知県の聖火リレーは、4月20日に高知市桂浜の坂本龍馬像の前から出発